

事務事業評価シート

(H.28)No.	3052	(H.27)No.	3052
-----------	------	-----------	------

事務事業名	松原揚水維持管理補助金		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	農林資源室	吉岡 昌行	

会計区分	事業コード	321002
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 農林水産業費	かんがい排水施設管理費	
項 農業費	(小事業名)	
目 農業基盤整備費	松原用水維持管理補助金	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2 美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本施策	3 新しい名張農業の振興と農山村の整備
	施策	1 農村環境整備
	小施策	5 計画的な集落環境整備
	重点施策コード	

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
「松原揚水機引き継ぎに関する覚書」締結(昭和42年)に基づいて市が維持管理費、揚水機本体修繕、配電盤修繕を全額助成することにより、用水の確保が図れ、地区の農業振興に寄与する。
事業内容
<p><対象者>松原井堰水利組合</p> <p><積算基準>「松原揚水機引き継ぎに関する覚書」締結(昭和42年)に基づいて市が維持管理費、揚水機本体修繕等を全額助成</p>

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	維持管理費:631千円 配水施設の老朽化により漏水が発生したことに伴い、維持管理適正化事業より161千円流用。	維持管理費:470千円

H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
維持管理費:470千円	維持管理費:470千円	維持管理費:470千円

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	
①直接事業費	631千円	470千円	470千円	470千円	470千円	
内訳(千円)	国・県支出金					
	地方債					
	その他()					
	一般財源	(0) 631	470	470	470	470
人工数	職員	0.06人	0.04人	0.04人	0.04人	0.04人
	臨時職員等	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人
②概算人件費	(0千円) 473千円	321千円	321千円	321千円	321千円	
①+②総事業費	(0千円) 1,104千円	791千円	791千円	791千円	791千円	

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが必要な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
施設の老朽化による修繕料等が増えていくことが予想される。	地元受益者の負担軽減のため継続して支援をしていく。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	揚水機の維持管理を適正に行うことにより、農村集落環境の保全に貢献できた。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	日常的な維持管理を地元水利組合が行っており、連携が図られている

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
今後も施設の老朽化による修繕料等が増えていくことが予想されるため、地元受益者の負担軽減のため継続して支援をしていく必要がある。	